

# もしもの備え、つなげる明日

救援体制が整うまで、自力で乗り切るために必要なものを準備しておきましょう。

## 非常持出品

### <貴重品>

印鑑、預金通帳、保険証・免許証(コピー)、現金など



### <非常食品>

缶詰、乾パン、ビスケット、チョコレート、ミネラルウォーターなど(火を通さなくても食べられるもの)



### <衣類>

下着類、セーター、ジャンパー、タオル、防災ずきん、軍手、布シーツ(オムツ、カーテンがわりに)など



## 備蓄品

### <食料品>

米、アルファ米、レトルトパック食品、カップ麺、梅干し、調味料、菓子類など



### <燃料>

卓上コンロ(予備のガスボンベ)、固形燃料



### <救急・衛生用品>

消毒液・傷薬、目薬、胃腸薬、鎮痛剤・解熱剤、ばんそうこう、包帯、さらし、ティッシュペーパー、生理用品、常用薬、携帯トイレなど



### <道具>

缶切り、栓抜き、ナイフ、はさみ、割り箸、使い捨て食器、ロープ、ビニール袋、ブルーシート、メモとペンなど



### <照明用具>

懐中電灯・ヘッドランプ(1人に1個)、予備電池、ろうそく、ライターなど



### <水>

飲料水は、1人1日3ℓが目安。日頃からこまめに取替が大切。生活用水は、浴槽や洗濯機などに貯めておく。



8月9日に発生した、台風11号による畦畔崩落(長山)



防災無線により、避難情報を放送します。



停電時に備え、受信機の乾電池をチェックしましょう。

**防災行政無線**  
普段は町からのお知らせを放送していますが、災害時には避難勧告や被害状況など、緊急の放送に使用します。いざという時のために、普段から放送がきちんと受信できるか、確認をお願いします。  
放送の入りが悪い場合は、総務課までご連絡ください。受信状態の確認をし、適正に受信ができるように調整します(費用はかかりません)。  
また、防災行政無線は、停電時にも受信できるように乾電池が入っています。電池切れにならないよう、定期的に交換を行ってください(乾電池はアルカリ電池をご利用ください)。

# 伯耆町 防災の日

伯耆町区長協議会では、「大切な生命・家族・財産を守るため」に避難訓練を実施します。訓練実施の有無や内容は、集落によって異なりますが、実施される集落にお住まいの方は、ぜひご参加ください。

**とき** 9月28日(日) 8:00~  
※当日の午前8時に、訓練用のサイレンがなります。

**ところ** 各集落  
**訓練想定** 降り続く大雨により、町内各地域において、土砂災害や河川の氾濫が発生する可能性が高まる。



避難所で血圧を測定する様子(平成25年度伯耆町防災の日)

【問い合わせ先】防災について 総務課 ☎68-3111  
伯耆町防災の日について 企画課 町づくり推進室 ☎68-3113

# いざという時のために、家族で話し合みましょう

伯耆町では、平成25年3月に「伯耆町防災のしおり」を全戸に配布しています。

「伯耆町防災のしおり」では、台風への備え・土砂災害の種類と前兆現象・持出品の準備・地震の安全対策・避難所一覧・洪水土砂災害ハザードマップを掲載しています。

災害はある日突然やってきます。いつ来るかわからない災害ですが、日頃からの備えや災害時の対策などの知識を蓄えることで、早期の避難など被害を最小限に抑える行動が可能になります。

もしもの時のために、今一度目を通し、家庭内などで災害の備えについて話をしてみましょう。



# 災害に備える

災害はいつくるかわかりません。特にこの時期は、大雨や台風により、多くの災害が発生しています。最近では、高知県仁淀川町で、8月1日から10日までの総降水量が、2,000mm(高知県の年間降水量は2,500mm程度)を超えるなど、四国を中心に、大雨による災害が発生しました。私たちの地域も、いつ災害が起こるかわかりません。今一度、災害について考えてみましょう。